

2024総選挙 自公が過半数割れ 自民1強政治を終わらせた力  
日本共産党10→8議席に

自民党政治への審判

裏金政治への国民の審判が下りました。総選挙の結果、465議席中、与党の自民（191）、公明（24）両党は合わせて215議席で過半数233議席を下回り、2009年に民主党（当時）に政権を奪われて以来の歴史的な大敗を喫しました。自民党が数の力におごり国民の声を甘く見てきたことの象徴です。今回の結果は国会を軽視し立憲主義を踏みにじってきた自民党政治そのものへの審判です。

沖縄1区赤嶺勝利、比例7議席

日本共産党は、赤嶺政賢氏が小選挙区の沖縄1区で激戦を制し当選しました。比例では7議席となり前回の9議席から後退する悔しい結果となりました。ご支援いただいた方々、支持を広げていただいた方々に心から感謝いたします。

追い詰めた「赤旗」

自民党は247から191議席へと大きく減らし、裏金候補46人中28人が落選。自民党の裏金非公認候補を推薦した公明党は、石井啓一代表が落選。現職代表

総選挙	13選挙区	5市結果		
	牛田清博	得票率%	大西健介	石井 拓
碧南市	1,864	6.02	14,460	14,659
刈谷市	5,396	7.51	41,796	24,630
安城市	5,601	6.27	51,270	32,437
知立市	2,507	7.74	18,775	11,100
高浜市	1,450	7.08	11,643	7,388
計	16,818	6.87	137,944	90,214

総選挙	日本共産党比例票		増減		
	2024衆院	%	2022参院	増数	2021衆院
碧南市	1,585	5.13	1,275	310	1,724
刈谷市	3,527	4.87	2,965	562	3,783
安城市	3,640	4.05	3,166	474	3,779
知立市	1,720	5.27	1,608	112	2,044
高浜市	995	4.82	860	135	1,107
合計	11,467	4.66	9,874	1,593	12,437

の落選は2009年以来です。そもそも裏金問題を暴き岸田文雄政権を退陣に追い込んだのは本紙日曜版の報道です。これなしに今日の事態はありませんでした。

非公認に2000万円のスcoop

さらに決定打となったのは、各メディアも指摘するように、裏金で非公認になった候補に自民党本部が政党助成金から2千万円を振り込んだことを暴いた本紙の特報です。自民党に自浄能力がないことを白日の下にさらし、自民1強政治を終わらせることに貢献しました。

政治変えたい願い

国民の怒りの元には、裏金政治の一方で、国民は苦しい生活を強いられていることがありません。日本を経済成長しない国、賃金の上がらない国にし、消費税増税や物価高を放置した経済無策、5年間で43兆円もの大軍拡で暮らして平和を押しつづす自民党政治を変えたいという国民の強い願いが、政治を前向きに動かす可能性を開きました。今後、自民党政治に代わる政治をどうつくるか、各党に問われます。日本共産党は金の力で政治を動かす企業、団体献金の禁止を一貫して求め、今や他の野党も主張しています。

13区では前進


日本共産党は、戦争法廃止と野党共闘に背を向けた立憲民主党の立場から独自候補を擁立。13区の牛田清博氏、12区関久一氏、11区植田和男氏を擁立製作を訴え比例東海4県で日本共産党2議席を、と奮闘しました。表》のように2022年参院選の比例投票数を上回りました。

公約実現、国会論戦がんばります

日本共産党は公約実現に全力を挙げます。敵基地攻撃能力の保有、武器輸出など「戦争する国づくり」を阻止し、軍事同盟強化ではなく戦争の心配のない東アジアをつくるために憲法9条にもとづく外交実現に力を尽くします。

金権腐敗、くらし平和を守る政治にと立候補を決意し、5市を駆け巡りました。たくさんの方々にご奮闘いただきありがとうございます。結果を受け止め、党内外の声に耳を傾けて要因を分析し、次の闘いつなげる決意です。今後とも一緒に政治を変えましょう。

**牛田 清博**



**赤嶺政賢** 沖縄1区

**志位和夫** 南関東

**田村智子** 東京

**本村伸子** 東海

**辰巳孝太郎** 近畿

**堀川朗子** 近畿

**塩川鉄也** 北関東

**田村貴昭** 九州沖縄











# 自治体キャラバン、被爆者行脚 来碧 带状疱疹ワクチン補助・非核自治体宣言の実現へ



**44年の歴史がしめす県内施策の前進**  
愛知自治体キャラバンは県内のすべての自治体を訪問し、各市町村に対し医療・福祉・介護など社会保障の拡充と国や愛知県に意見書の提出を求めて要請する行動で、今回44年目を迎えました。要請項目は、その時々々の重点課題を陳情書としてまとめ、当局と議会にそれぞれ提出しています。議会へは、紹介議員が得られる場合は、請願として提出しています。

参加者の延人数は、要請団側、当局・議会関係者側それぞれ約800人にのぼります。

自治体キャラバンの要請事項が実現した市町村割合の推移でわかるように、国の社会保障連続改善が強行される中でも、地方自治体での医療・福祉・介護などの要望が着実に前進しています。住民のため社会保障施策の前進に大きな役割を果たしています。

**市から9人。要請側13人**

当日は、市から9名が参加。要請側は13人が参加しました。事前に提出したアンケートの回答をもとに1時間懇談しました。

年金者組合から介護、高齢者難聴補聴器補助などが要請されました。新日本婦人の会からは保育士配置基

準の早期改善。带状疱疹ワクチン補助など他市でやっている補助制度を実現してほしい。と要求されました。

## 請願提出も

介護・福祉・医療などの社会保障の施策拡充の請願書も議会に提出されました。

## ノーベル賞受賞 愛知県原水爆被災者の会 (愛友会)が非核施策の推進要求

10月30日、毎年の被爆者行脚が碧南市を訪問しました。市からは、企画、福祉、教育、議会の5人が参加。愛友会から大村氏、丹羽さんなど3人が参加。愛友会から山口はるみ議員、岡本守正氏が参加しました。丹羽さんは2歳の時の被爆体験を報告し子どもたちに広島市に行ってもらいたい。福山市の「ホロコースト記念館」にも行ってもらいたいと反戦、反核の立場を語られました。

## 来年度、実効性ある 碧南市非核自治体宣言」を

各自自治体が、来年の被爆80周年に向けて施策や予算を予定しています。

碧南市では「非核宣言」の実施を議会でも表明しました。東海市のように全中学生の広島市への派遣など具体的な施策を求めました。

## 請願提出

アーベル平和賞を受賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印、批准を求める請願



書」が提出されました。今後、全議員への働きかけを進めながら、採択をめざします。

<http://hekinan.jcpweb.net/>  
日本共産党碧南市議員団のホームページをご覧ください。



### 日本共産党碧南市議団



市議会議員  
**山口はるみ**  
☎42-8940  
三度山町 2-70-4



市議会議員  
**磯貝明彦**  
☎48-2718  
若松町 3-253

**大軍拡・大増税許すな  
へきなん 19行動**  
11月19日(火曜日)  
午前11時～12時

ピアゴ碧南東店  
碧南市東浦町6-17  
(日進小学校南)



核兵器なくすための碧南市の施策を求める被爆者の訴え  
10月30日 碧南市役所